

# 令和4年度 事業報告

## (1) 会員の状況

令和4年度末の会員数は 150人（男性 96人・女性 54人）で  
人口減少並びに企業の雇用延長等により前年度より 4人減となりました。  
内訳は、 新入会員 12人（男性 5人・女性 7人）  
退会会員 16人（男性 11人・女性 5人）

## 事業実績

（金額単位：千円）

請負・委託事業	令和4年度	令和3年度	前年比
受注件数	1,295	1,401	-106 件
就業実人員	123	115	8 人
就業延人員	11,739	11,530	209 人
契約金額	52,664	52,709	-45
就業率	82.0	74.7	7.3 %

派遣事業	令和4年度	令和3年度	前年比
事業所数	11	11	0 件
就業実人員	47	52	-5 人
就業延人員	3,779	3,304	475 人
契約金額	27,257	23,866	3,391

○単年度比較すると請負・委任事業は前年並み、派遣事業は約3,400千円（≒14%）  
前年を上回りました。

## (2) 組織体制の充実強化及び就業機会の確保・拡大について

シルバー事業の普及及び就業機会の開拓を図るため、官公庁を始め、企業及び一般家庭を訪問し、シルバー人材センターの存在・社会貢献の役割をPRしてまいりましたが、町の代表的イベントである「藤祭り」「りんご祭り」「佐伯タンチョウフェスタ」「シルバースポーツ大会」等の大型イベントが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から軒並み中止になり、唯一開催された「和気町ふるさと祭り」において、「会員募集中」のチラシ・ティッシュペーパーを配布して勧誘しましたが、会員拡大は思うように進みませんでした。

しかし、自分の知識や経験を社会へ役立てたいという「社会参加」や、「社会貢献」に意義を見出す高齢者の方、「健康維持」や「生きがい」のために働く場を求めるニーズは依然として増加していると思われることから、今後も機会を見つけて会員拡大に取り組んでいきます。

### **(3) 安全・適正就業の推進**

会員の安全・適正就業の推進を図るため、7月13日安全・適正就業推進委員会を開催し、安全推進委員から「安全推進大会」の報告を受け、事故防止について再度認識を深めました。

11月2日には和気鶴飼谷交通公園において、岡山県シルバー人材センター連合会による安全パトロール指導を受けました。

また、8月29日には「シルバー活動安全就業講習会」を行い就業途上の交通事故防止を中心に備前警察署交通課の担当者から交通安全教育をして頂きました。

### **(4) シルバー人材センター事業普及啓発促進 (ボランティア活動)**

地域支援を活動の目標に掲げるシルバー人材センター会員は、佐伯地区において、4月2日(土)佐伯大正園・忠魂碑の剪定並びに清掃奉仕作業を29名の会員で行いました。和気地区は、老人ホーム「藤見苑」の生垣剪定作業を15名の会員で行いました。

どちらも、利用者の方から大変感謝されています。

### **(5) 各種技能講習会**

岡山県シルバー人材センター連合会主催の「高齢者活躍人材確保育成事業」と協力し7月11日の「仕事に必要なコミュニケーション講習」(+メディカルアロマ&健康体操)を皮切りに8月は和気ドームを会場として、26日(金)に「ドローン講習」で操作技術の基礎を学び、フライト実技を行いました。

9月12日(月)から9月14日(水)の3日間は「樹木剪定講習」を和気鶴飼谷交通公園内で雑木の剪定、和気町シルバー人材センター「剪定練習場」において、松の剪定講習を行いました。シルバー人材センター「松の剪定場」で行いスキルアップ及び作業時の事故防止に繋がりました。作業時の事故防止と剪定技術のスキルアップに有益な講習でした。